

令和7年度 図画工作科 授業改善推進プラン

1 昨年度の授業改善プランの成果と課題

〈成果〉

オクリンクプラスを活用して、制作のポイントと照らし合わせながら鑑賞できるようにしたことで、一人一人の考え方や感じ方を他者と共有する機会ができた。それにより、豊かな発想へとつながった

〈課題〉

用具の使い方や材料の扱い方が未熟なため、思い描いたように表すことに課題がある。

2 授業改善のポイント

用具の使い方や材料の扱い方を習得させ、思い描いたような作品を制作できるようにするために

低学年	材料に積極的に触れる機会をつくり、並べたり、つないだり、積んだりするなどの行為を通して、形や色、材料や用具の特性に気付けるようにする。
中学年	材料や用具は 1 つの題材で終わりにせず繰り返し使うことで、用具の特徴を知ることができるようにする。
高学年	材料や用具を扱う際は、その特性や使い方を視覚的に表し、いつでも振り返れるようにすることで、これまでに学んだ材料や用具を、表現方法に応じて活用できるようにする。